

西暦	2005	最上級生(期生)	監督	西村 寛久	顧問	西村 寛久 / 木村 賢治 / 内田 敏章
和暦	H17	31 期生				

メンバー
(★=キャプテン)

内田 充人
小川 哲朗
大淵 友介
木藪 衛登
清原 賛
合谷 徹平
篠原 健二
新宮 達広
高田 英成
高本 祐樹
橘 雅親
谷村 尚輝
西村 知紘
林 大輔
林 駿
平野 将司
藤井 洋平
本田 浩祐
前田 将伍

★安武 慧

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

過去を活かす未来への道

「もう一度できるのであれば」と、振り返るには充分で、それでも私の中では悔いのある時間となっています。無論、過去には戻る事はできない為、何を変えることもできません。

それでも共に戦った仲間、多岐にわたりサポートしてくださった方々がいたからこそ、築く事ができた人生の中でも大事な思い出となっております。

この場をお借りし、改めてお礼申し上げます。

現役の皆様におきましては、様々な場所での努力、ご活躍されている所をお見かけします。時には足元を見つめ、振り返る事も大事かと思えます。

仮に、今は不透明であったとしても、今できる努力は根となり、何れは花となる。繋がった縁は数珠つなぎに力となる。様々あるかと思いますが、私はそう信じております。

恐れる事なく一步を踏み出す心、「魂」を持ち続ける事を期待し、応援の言葉とさせていただきます。

31期生主将 安武 慧



【スタッフ】

20 名

31~40 期
(平成 17 年~平成 26 年)

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



今井 康平
打山 亮輔
梅 祐輔
小野 亮太
★笠原 卓
金澤 文太
金丸 智怜
川越 恵介
清塘 祐多
後藤 悟士
下枝 慎吾
田苗 紀史
野上 了平
秦 一平
日高 駿
日野 剛志
前田 一平
森 大地
大和 正伸
米倉 直道

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

筑紫高校ラグビー部 創部50周年に寄せて

筑紫高校ラグビー部創部50周年おめでとうございます。

私たちが卒業したのは、2008年(平成20年)であり、早いもので卒業から16年が経ちました。思い返せば、私たち33期生は優秀な先輩方、後輩に挟まれた狭間の世代と呼ばれ、スター選手もいない大変な世代であったと感じます。

私たち、33期生の新チーム体制がスタートし、初の大会では早々に敗退し、「打倒 東福岡」、「花園出場」という目標を掲げ、ご指導頂いた先生方は頭を抱えたことだと思います。

こんな33期生が、花園出場をかけた福岡県大会で、準優勝という結果を残すことができたのは、先生方、先輩方、その他支えてくださった方々のご指導もさる事ながら、33期は同期の仲が良く、横のつながりが非常に強かったことが要因ではないかと考えます。日々の厳しい練習の中でも、声を掛け合い、笑い合って続けてこれたことが、大きな力になったことは間違いありません。現在でも、定期的に集まって、他愛の無い話ができる仲間がいることが私の財産になっています。

また、筑紫高校ラグビー部に所属して学ぶことは、ラグビーの技術以外にも沢山あります。私は、銀行の営業担当として勤務していますが、社会人の基本となる挨拶、礼儀、諦めない気持ち、人のために頑張る姿勢は当時の練習、生活を通して身につけたものです。現役生には、花園出場のために強くなることに加え、自身の人間力を高める様々なことを学び、吸収して頂きたいと思います。私たち33期生一同は今後も、筑紫ファミリーとして応援し続けます。現役生の活躍を期待しつつ、筑紫高校ラグビー部の益々の発展を心からお祈り致します。

33期生 ラグビー部員一同



【スタッフ】

20名

31~40期
(平成17年~平成26年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	2008	最上級生(期生)	監督	西村 寛久	顧問	西村 寛久 / 木村 賢治 / 鈴木 貴子
和暦	H20	34 期生				

メンバー
(★=キャプテン)

有田 大毅
勝瀬 史隆
川田 信吾
後藤 涼介
嶋村 俊彦
生島 勝也
酢田 哲郎
田脇 美春
徳永 真人
萩尾 芳彦
★原田 季郎
百武 優雅
廣瀬 創一

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

逆境を乗り越えた挑戦

当時を振り返ると、私の代は決して恵まれた代ではなく、中学の県選抜は筑紫一人に対して、東福岡は20人以上という、圧倒的な差からのスタートでした。それでも西村監督のもと、決して諦めることなく、東福岡を倒すために必死で練習を重ねました。年に362日は練習、土日の二部練は当たり前、遅いときは21時まで練習等々。メンタルの影響から、練習が近づくにつれて体調が悪くなる部員もいました。ある時は、38.7℃という高熱の中、試合にフル出場したこともあります。入学当初25人ほどいた同期は、最終的に13人にまでなりましたが、努力を重ねた結果、負けはしたものの、10-12まで東福岡を追い詰めることが出来ました。

それでも、みんなの記憶に残るのは、「負け」という事実だけです。だからこそ、現役のみんなには、より一層の覚悟を持って日々の練習に取り組み、必ず東福岡を倒してほしいです。ノーサイドの瞬間、みんなが笑顔でグラウンドに立っている姿を楽しみにしています。

34期生主将 原田 季郎



【スタッフ】

13 名

31~40 期
(平成 17 年~平成 26 年)

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

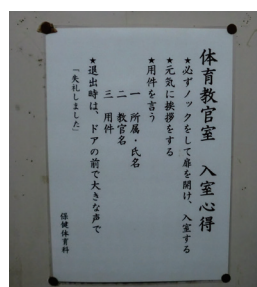
筑紫高校 50周年記念に向けた寄稿

この度は50周年記念おめでとうございます。我々35期の最後の試合を思い返すと、当時東福岡は春の選抜大会で、国内の強豪相手に40点差以上を離して全国優勝を果たしており、ワールドユースでも準優勝という形で「歴代最強のヒガシ」という評価でした。我々も、新人戦では30点差、春の高総体では80点差と実力差のある中でしたが、西村監督の「100回に1回、1,000回に1回を出す」という言葉の元、ラグビー人生をかけて努力しました。結果としては17-12とワントライ差で涙をのみ、西村監督を含めた先生方と一緒に花園に行くことで恩返しをするという目標は達成できず、今でも悔しさと先生方への申し訳なさが心に残っております。

現役皆様の試合結果に目を移すと、すでに東福岡とワントライ差まで届いているということで、このような寄稿が無くとも現役の皆様の方で揺るぎない努力をされるのではと思っております。

花園出場の吉報を心待ちにしております。

35期生 ラグビー部員一同



秋山 浩輝
上村 崇貴
江藤 将太
緒方 良美
鹿野 貴大
鎌倉 亮介
川上 達也
川口 達慎
川野 理沙
清田 直人
★古賀 壮一郎
児玉 洋一
堺 浩平
柴田 誉仙
島 悠也
下津 祥平
津上 大
成富 亘
成富 正和
橋本 大輔
平田 稔侍
松尾 匠
丸山 充
南 祐貴
山本 裕介
吉野 裕貴
米倉 宏

【スタッフ】

27 名

31~40 期
(平成 17 年~平成 26 年)

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

全力で過ごした高校時代

私が今、振り返って「高校時代楽しかったな」と思えるのは、とにかく全力だったからでしょうか。筑紫ラグビー部で過ごした、楽しいことも苦しいことも辛いことも、とにかく逃げずに全力だったからこそ得られたものは大きかったです。

社会人になってからも筑紫ラグビー部で得たことは、役に立っています。

皆さんも、目標に向かって仲間と全力で何事も取り組んでいくことで、これからの人生の力になります。応援しています。頑張ってください！

36期生主将 大林 翔太郎



【スタッフ】

13 名

31～40 期
(平成 17 年～平成 26 年)

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

良い3年間だったと将来思えるように・・・

この度は、創部50周年おめでとうございます。37期キャプテンの齊藤と申します。

37期は、前年度福岡県二枠の花園の切符を逃し、「打倒ヒガシ、今年こそは」との思いで始動した代でした。

夏合宿のあの坂道ランパスを例年より10本多くするなど、死にもの狂いで練習に取り組んだあの日々を、まるで昨日のことのよう思い出します。

結果的に花園予選では決勝で東福岡にペナルティゴールの差で負けてしまいましたが、ペナルティゴールを前半から狙ってくるほど、ヒガシを恐れさせたことを誇りに思いますし、みんなで励まし合いながら取り組んだ1年間はとてもかけがえのないものになりました。

※この年東福岡は花園優勝

現役の皆様、勉強に励みながら、高いレベルでラグビーをすることができるのは、この筑紫高校の3年間しかありません。1人1人が決して悔いのないよう、1日1日を大事に過ごしてください。そうすれば、自ずと望む結果がついてくると思いますし、「良い3年間だった」と思える日が必ずくると思います。

全力で応援しています！頑張ってください！！

37期生 ラグビー部員一同



【スタッフ】
＜トレーナー＞ 笹原 利恭／井上 真悟

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP＞筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

15名

31～40期
(平成17年～平成26年)



西暦	2012	最上級生(期生)	監督	西村 寛久	顧問	西村 寛久 / 木村 賢治 / 内田 敏章 / 佐野 匡志 / 藤木 佳行
和暦	H24	38期生				

メンバー
(★=キャプテン)

石本 克月
★井上 尚馬
岩城 篤
緒方 鉄平
甲斐 章太郎
鎌田 祐太郎
桑野 詠真
小林 廉
佐伯 拓哉
谷口 優太
戸高 涼輔
外山 智基
徳川 裕喜隆
半田 彩夏
稗田 健志
福田 泰史
古屋 龍太郎
正井 伸幸
水嶋 拓也
諸熊 純平
山本 義人
吉丸 和志
吉村 健

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

「打倒ヒガシ」の誓いと最高の思い出

筑紫高校ラグビー部創立50周年に際し、心よりお喜び申し上げるとともに、今後の更なるご発展と飛躍を祈念いたします。

私の現役時代は「打倒ヒガシ」「花園日本一」を目標に日々きつく、つらい練習に励んでおりました。チームのベクトルがなかなか一致せず、思うようなラグビーができない時期もありましたが、38期のメンバーと時には意見をぶつけ合い、困難を乗り越えていきました。

花園出場はできませんでしたが、新人戦で当時花園3連覇中の東福岡高校に勝利し、チームメイトと抱き合って喜んだあの試合は今でも最高の思い出です。

現役部員の皆さんには、小さな目標でもいいので、目標を達成した喜びを味わって欲しいです。小さな目標達成の積み重ねが大きな目標達成に繋がり、大きな喜びとなります。

高校生活で最高の思い出を作ってください。今後のご活躍を期待しております。

38期生主将 井上尚馬



23 名

31~40 期
(平成 17 年~平成 26 年)

【スタッフ】

<トレーナー> 笹原 利恭 / 井上 真悟

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

筑紫魂を胸に頑張れ

今もリーグワンのラグビー選手として現役でプレーしていますが、当時の3年間を超える情熱を持ってプレーしているか、毎日自問自答しながらプレーしています。それ程、仲間と過ごした毎日が濃く、充実したものだったか分かります。

筑紫高校が誇る、何事も全力で取り組む事。これは社会人になった今でも自身の軸としてぶれる事なく残り、人として大切な事を教えてくれたと思っています。「東福岡高校を倒し、花園に行く」という1つの目標を全員が掲げ、夜遅くまで泥まみれになりながら走り、タックルし続けた日々でした。結果として3年間で1度もその目標を達成する事ができませんでしたが、高校生ながら達成感に満ち溢れていましたが、それは仲間と共に努力し続け、助け合い、がむしゃらに頑張った過程は間違っていないと確信できるほどやり切ったからです。

結果がついてこず悔しい時ほど頑張りがきです。その頑張った過程は必ずどこかで報われるはずでです。現役の皆さんも筑紫魂を胸に頑張りを続けてほしいと思います。

39期生主将 鶴田 馨



【スタッフ】
＜トレーナー＞ 笹原 利恭 / 井上 真悟

25 名

31～40 期
(平成 17 年～平成 26 年)



戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP＞筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

逆境を力に、未来を切り拓け

創部50周年おめでとうございます。40期の私たちが卒業してから今年度で10年がたちます。10年前の2014年度は、西村寛久先生から中村英行先生に監督が代わった年度でした。

交代を告げられたのは3月末。数日後には熊谷での全国選抜大会が控えていました。驚いた一方、不安や焦りはありませんでした。「逆境が力になる」と感じていたからです。予選敗退に終わったものの、実力以上の力を発揮できました。

チームスポーツであるラグビーでは、規則を守り指示に従う従順性が求められます。しかし、グラウンドに立っているのは選手だけ。苦しいときほど自ら考えて行動する力が問われます。

将来どんな自分になりたいか、そのためにきょう1日をどう過ごすか。一人ひとりが主体性と計画性を持って行動できれば、組織も強くなるでしょう。現役の皆さんが50年という伝統に捉われず、自由な発想で未来を切りひらいていくことを願っています。

40期生主将 古田 翔悟



井手 太紀
伊藤 優希
石橋 浩平
井上 竣太
今崎 宣秀
内田 彩貴
緒方 太一
川崎 裕太
久保 和輝
高口 修一
田島 京志郎
中井 健人
野中 翔伍
原 彩登
原田 佳祐
比地 有輝
平池 優貴
二村 将徳
★古田 翔悟
山下 大地
吉村 卓真

21 名

31~40 期
(平成 17 年~平成 26 年)

【スタッフ】

<トレーナー> 鴻上 悟士 / 笹原 利恭

戦績データについては、右の QR コードより筑紫高校ラグビー部公式 HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

